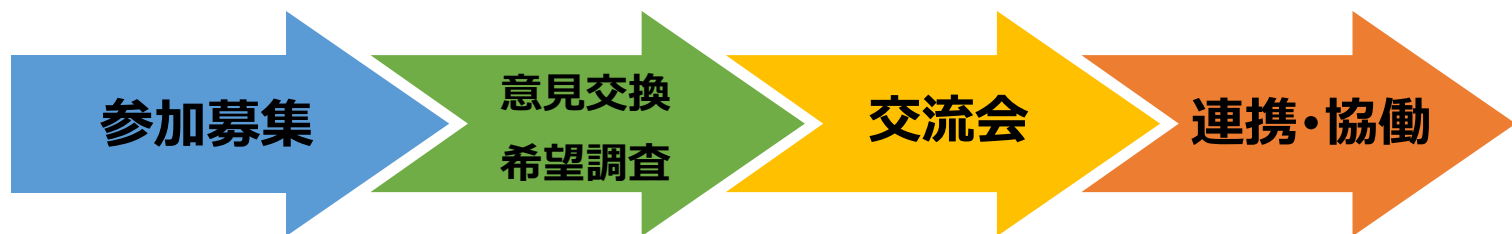


きずな交流会

行政とNPO等との連携強化による復興課題の共有と新たな事業実施の契機の創出のため、意見交換会を実施します！



日時

令和5年9月5日(火)
13:00～16:00

参加費
無料

会場

富岡町文化交流センター
学びの森
(富岡町大字本岡字王塚622-1)

参加対象

避難地域12市町村

(田村市、南相馬市、田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯舘村)

各市町村で震災からの復興に向けた取組を行いたいNPO等

- (例)
- | | |
|-------------------|---------|
| ◆特定非営利活動法人(NPO法人) | ◆市民活動団体 |
| ◆まちづくり公社 | ◆公益法人 |
| ◆商工会議所・商工会 | ◆社会福祉法人 |
| ◆地縁組織(自治会、町内会等) | ◆学校法人 |
| ◆協働組合等の民間非営利組織 | など |

申込方法

FAXで令和5年7月31日までに申し込みください。
※詳しくは裏面をご覧ください。

交流会内容（予定）

- ①ふるさと・きずな維持・再生支援事業の紹介
- ②市町村による連携事例及び復興課題の説明（12市町村）
- ③意見交換（3ローテ）
- ④自由交流

各市町村の復興課題の一例（令和4年度きずな交流会より）

田村市：加速する人口減少と少子高齢化による地域コミュニティ活動の縮小
広野町：交流機会の創出とコミュニティ形成、交流人口の減少
檜葉町：帰還住民が頭打ちの状態、地域内コミュニティの再生
富岡町：コミュニティの再構築、地域コミュニティの活性化、街なかの活性化、移住の推進
川内村：移住・定住の促進
大熊町：新たな移住者のコミュニティ形成、就業人材の不足
双葉町：避難が継続している町民コミュニティの支援
浪江町：農林水産物の風評被害について、情報発信に取り組む余力がない
葛尾村：帰還者と移住者のコミュニティ形成、農畜産業の担い手不足
飯舘村：地域産業の担い手不足、農業用地、観光用地等の除染作業 など

**参加を希望される場合は、令和5年7月31日までに下記参加申込書
にご記入のうえFAXによりお申し込みください。**

宛先：福島県文化振興課

FAX：024-521-5677

参加申込書

団体名	
担当者名	
ご連絡先（電話）	
ご連絡先（メール）	
団体概要・強み	
協働したい取組	

**※ご回答いただいた内容をもとに市町村に照会し、きずな交流会での
意見交換先を決定します。**